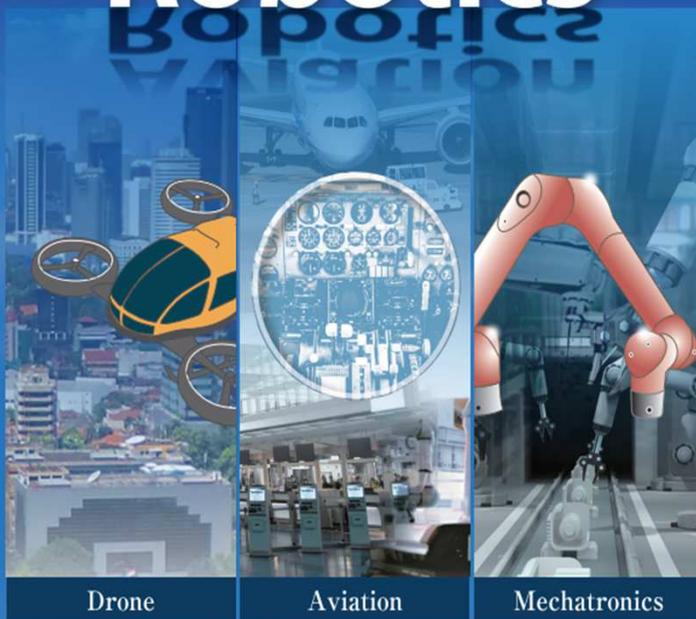


>NEW> 航空ロボティクス科

人とロボットの共存する新時代のエンジニアをめざす

Aviation Robotics



中日本航空専門学校
航空ロボティクス科

さあ、

未来への扉を開けよう

中日本航空専門学校概要

卒業生数13916名 (岐阜県関市)

(1)創立 1970年

(2)許認可 国土交通大臣指定 航空従事者養成施設
文部科学大臣認定 職業実践専門課程

中日本航空専門学校の設置学科

学科・コース名	年限	定員
航空ロボティクス科 基礎コース 応用コース	2年 又は 3年	40名
航空整備科 エアライン（ANA・JAL）整備士コース 2等航空整備士コース（飛行機タービン専攻） 2等航空整備士コース（飛行機ピストン専攻） 2等航空整備士コース（ヘリコプタータービン専攻） 構造整備・製造コース	3年	134名
エアポートサービス科 グランドハンドリングコース キャビンアテンダント・グランドスタッフコース	2年	100名

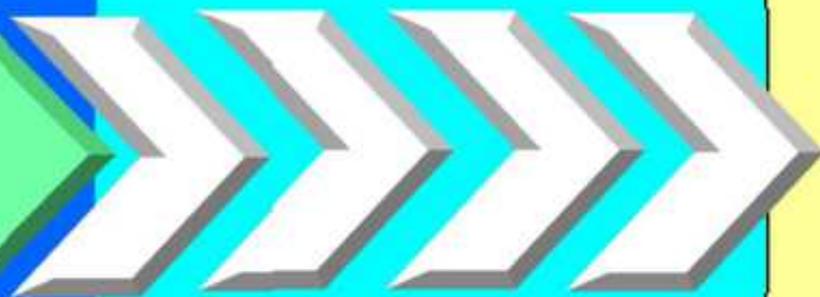
✈ 基礎コース（2年課程） ✈

1年次

航空工学や電気、ロボット
など、知識ゼロから
基礎を固めます。

2年次

実技を中心とした学び。
資格を取得しながら、
実践力を身につけます。



就職または
応用コースを選択

就
職

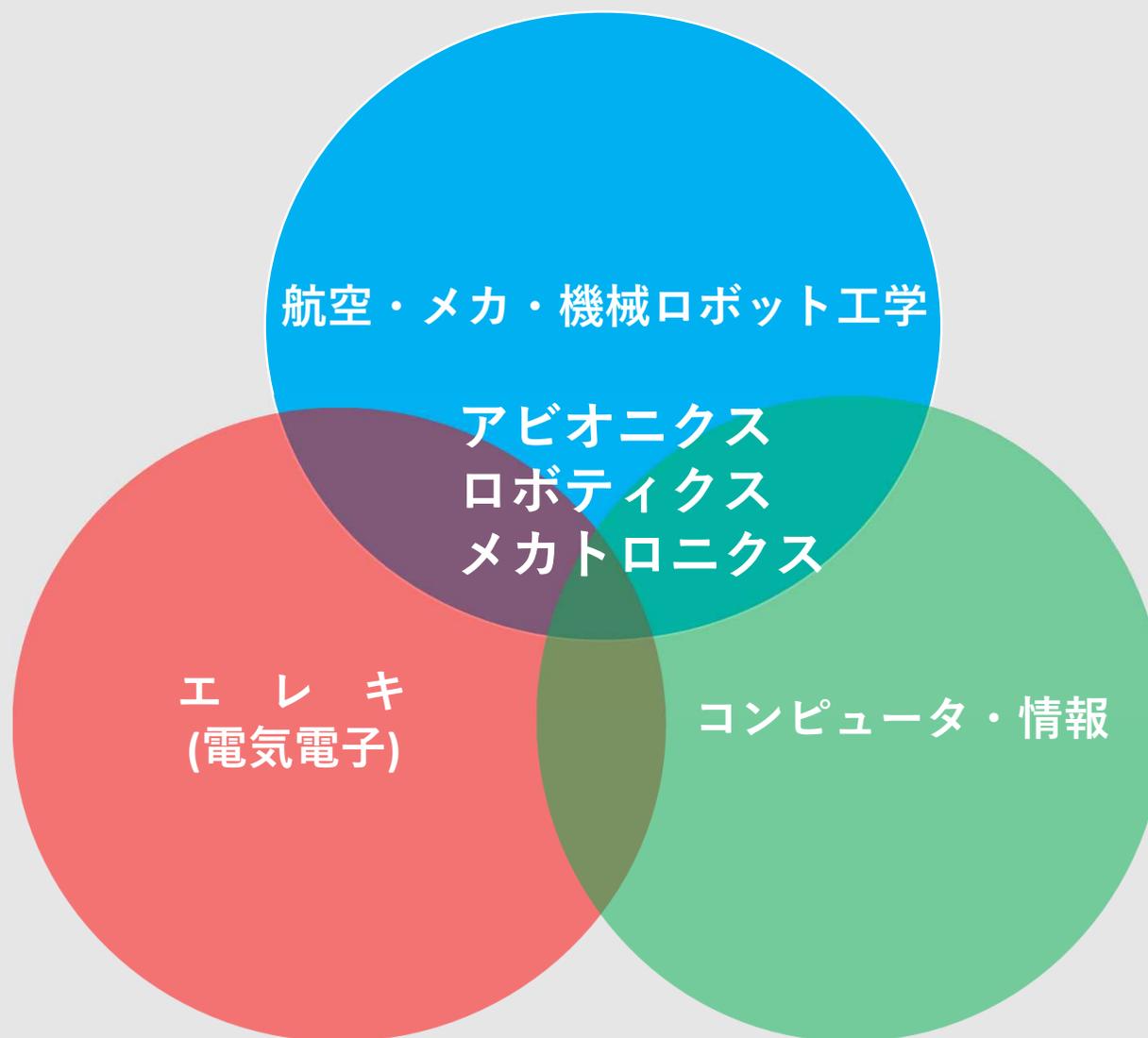
2年次中に応用コース
を選択した場合

3年次

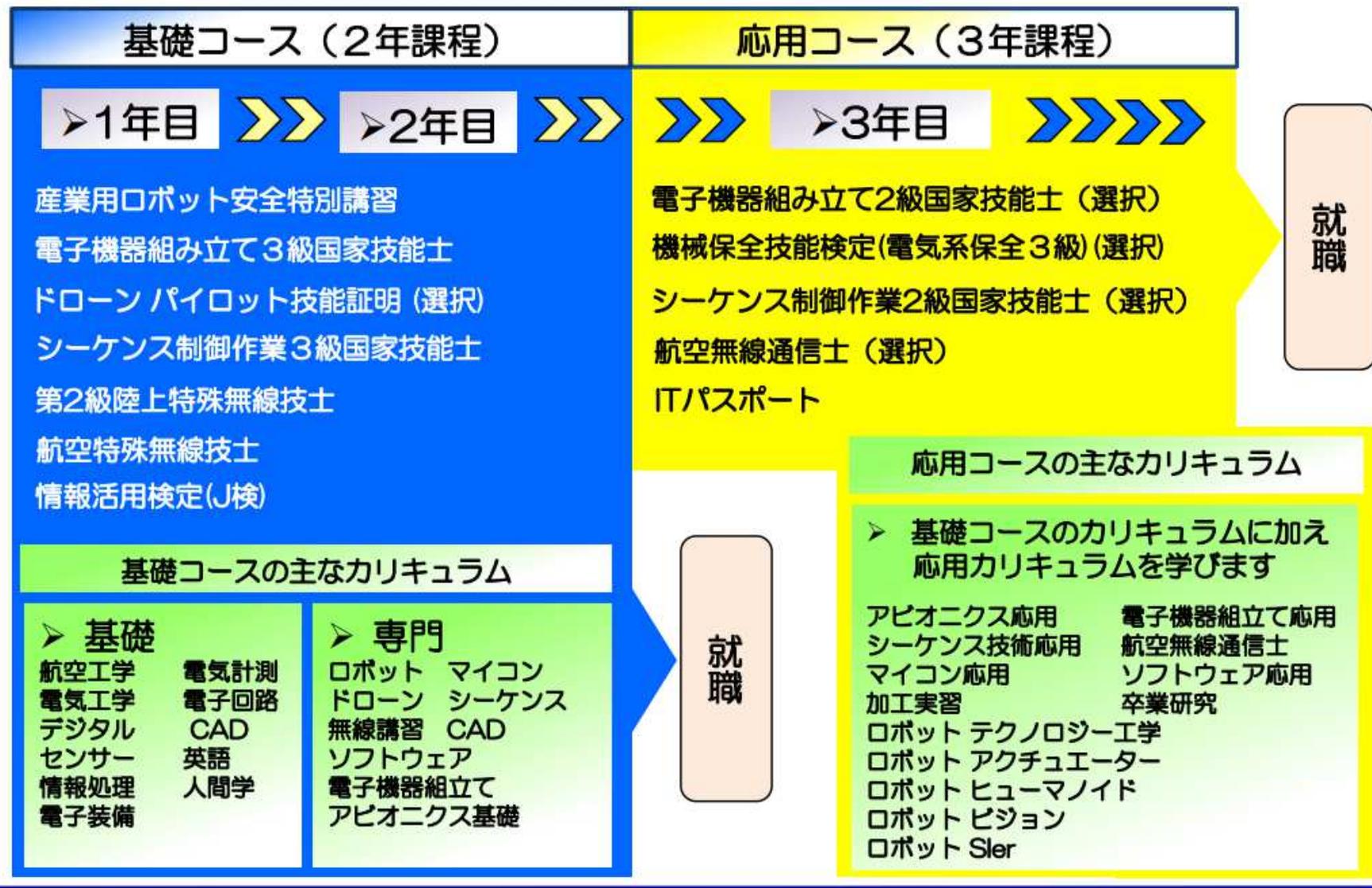
更に上位の資格取得や
好きな分野の研究を行い、
より高度な分野への就職も
可能となります。

共通

航空ロボティクス科



取得可能な資格と主なカリキュラム



航空ロボティクス科

Aviation Robotics

人とロボットの共存する社会をリードする
新時代のエンジニアをめざす！

特色

- 航空産業でも活躍の場が広がるロボット技術について学ぶ/空の産業革命 ドローンの教育
- 航空・宇宙・ロボット・メカトロニクス・社会インフラなど、卒業後の就職先は広範囲
- フライトシミュレーター、産業用ロボットなど、多彩な教材はプロと同じスペック

めざす仕事

ロボット メンテナンス 技術者 / ロボット システムインテグレーター / ドローン 技術者

航空整備士（航空機、航空電子装備品）
/ フライトシミュレーター 技術者

メカトロニクス 技術者 / 電気電子機器製造・開発 技術者 / 無線・情報通信 技術者

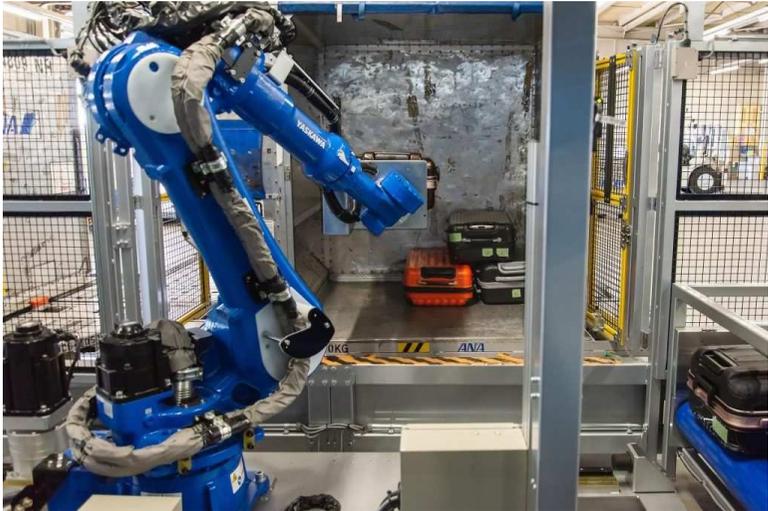


手荷物を運ぶトローイングトラクターの自動運転を成田空港で実証実験

地方空港もロボット導入でイノベーション



ロボットによる積み込み



羽田空港、第1ターミナルでもロボットの活躍の場が拡大中！



移動：自動運転車椅子



案内：遠隔案内ロボット



消毒：消毒ロボット

自動運転車椅子（WHILL）、遠隔案内ロボット（インディアソシエイツ）、消毒ロボット（CYBERDYNE）の3種類のロボットを導入する



航空ロボティクス科

全国で唯一

「ロボット」×「航空」×「ドローン」

を学べる学科



急加速する航空業界をはじめとした

ロボティクス化の流れに対応できる人財を育成します

企業に入社した後のプロフェッショナルを意識したカリキュラム編成により、高校時代の専攻に関係なく自分の目指したい道で実践力を身につけることができるため、就職先企業も多方面に広がっています。

また、経験豊かな講師陣の実体験から学ぶ講義スタイルは、未知の技術を楽しく学べるだけでなく豊かな人間性を育むことにつながっています。

航空ロボティクス科では、航空とロボティクスの両方を学ぶことで活躍の場が更に拡大していきます。

step
01
1年目

基礎



航空工学や電気、デジタルなど知識ゼロからスタート。基礎を固めてジャンプする土台を作ります。

step
02
2年目

実技



様々な技術を知り、将来の自分の道をじっくり考えながら学び、技術者として翼を広げます。

step
03
3年目

応用



習得した技術を応用しながら実践する。人間力と技術力の両翼を身に付け大空へ。

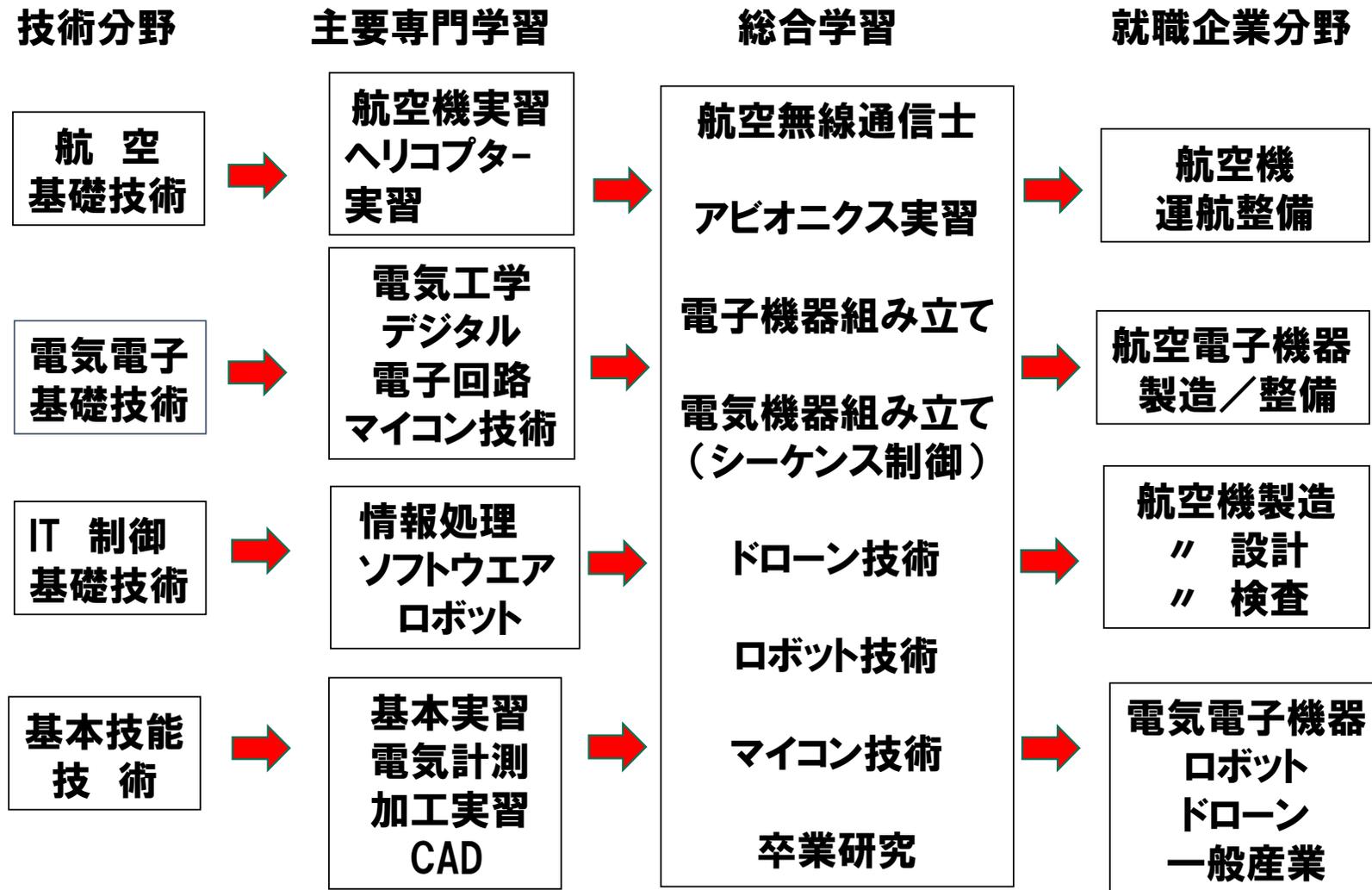


過去卒業生の就職先

- ・ ANAシステムズ
- ・ ANAベースメンテナンス
- ・ ANAコンポーネントテクニクス
- ・ ANAラインメンテナンステクニクス
- ・ JAL CAE Flight Training
- ・ JALエンジニアリング
- ・ ANAカーゴ
- ・ FDA
- ・ エージーピー
- ・ 三菱重工業
- ・ 川崎重工業
- ・ NECネットワークセンサ
- ・ 三菱プレシジョン
- ・ 三菱電機特機システム
- ・ 朝日航洋
- ・ 各務原航空機器
- ・ 三和エレクトロニクス
- ・ 三波工業
- ・ ジェイアールシー特機
- ・ NCA Japan
- ・ 多摩川エアロシステムズ
- ・ スカーマーク
- ・ ANAスカイビルサービス
- ・ IHI
- ・ 新明和工業

- ・ 三菱電機名古屋製作所
 - ・ 三菱電機システムサービス
 - ・ ダイキン工業
 - ・ ヤマザキマザック
 - ・ ミネベアミツミ
 - ・ 日産自動車 開発
 - ・ 高千穂交易
 - ・ ヤマハ発動機
 - ・ ジャパンマリンユナイテッド
 - ・ イビデン
 - ・ カワサキロボットサービス
 - ・ 北斗
 - ・ NECネッツエスアイ
 - ・ サンメカニック
 - ・ 名菱電子
 - ・ ユニテックシステム
 - ・ IHI運搬機械
 - ・ したのはらプレスサービス
 - ・ World link & Co (SkyLinkJapan)
 - ・ プライムエンジニアリング(株)
 - ・ 松栄テクノサービス
 - ・ ユニテックシステム
- 他

航空ロボティクス科の授業



ロボット技術

産業用ロボットの基本知識を習得し、
K-ROSETを用いたオフラインティーチング
によりduAro用プログラムを作成。
自動運転まで実施。

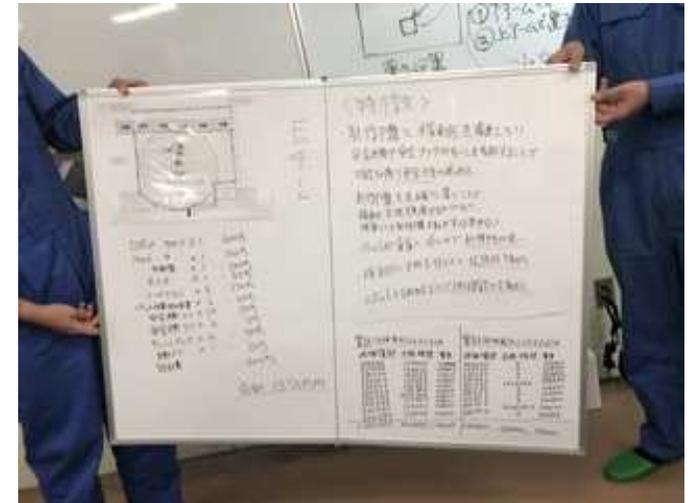


ロボット安全教育

産業用ロボットに関する知識から、教示・検査作業に関する知識、
関連法令、産業用ロボットの操作・教示の操作方法や検査方法等
安全衛生特別教育規定の内容を学習し「特別教育終了証」を取得。

ロボットSier

ロボットシステムインテグレーション
に必要な基礎知識（機械、電気、制御、
安全知識）及びロボットの基本操作、
自動化の基礎となる生産技術や安全・
法律の知識等エンジニアに必要とされ
る事を学び、グループワークでロボッ
ト設備構築のグループワークを行う。



ロボット技術

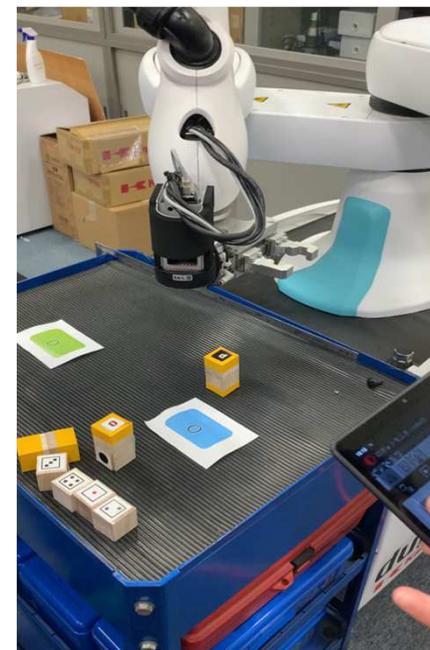


ヒューマンロボット

ヒューマノイドロボット概論、運動学、2足歩行の基礎を学び、ヒューマノイドロボットの基礎知識を習得する。

ロボットビジョン

ロボットビジョン技術の基礎と認識・検出・位置推定への基礎応用技術の習得。（特に「視覚機能」に焦点を当てる）ビジョン概要説明、カメラ設定、ワーク位置補正等の基礎を学びビジョンを用いたプログラム作成、ビジョン及びその他グループワークを習得します。



アクチュエータ

アクチュエータの種類と原理と応用等、使用事例、特性について基礎知識を習得する。

センサ工学

センサーについて総合的に学びセンサーに対する知識を身につける。電子制御技術に対する理解を深め、電子・電気システム技術者としての基礎技術を習得する。

アビオニクス（航空電子）実習

アビオニクス（航空電子）機器の理解を目的とします。
航法システム、計器システム、通信システム、自動操縦システムを大型機システムトレーナーやフライトシミュレーター（B-737,B-777）等のシステム実習教材を用いた教育により、アビオニクスシステムの基礎知識を習得します。



ドローン

ドローンの種類、ドローンはどのような原理で飛ぶのか、風が吹いても安定して飛行する理由、マルチコプターとプロペラ、ドローンシステム構成等の基礎知識を学び、ドローン操縦に必要な知識、技能および安全管理の基礎技術を習得を目的とする。

（DRONE RC PILOT EXPERT 免許取得）





株式会社AIRロボ
国土交通省登録講習機関

ブース⑦

一般社団法人DRC協会
無人航空機管理団体

DRC協会認定校

東海ドローンスクール

株式会社グリーンラボ

中日本航空専門学校

AIRロボドローンスクール

ドローン

- ・ドローンの原理
- ・ドローンを作る
- ・ドローンを制御する
- ・ドローン飛ばす



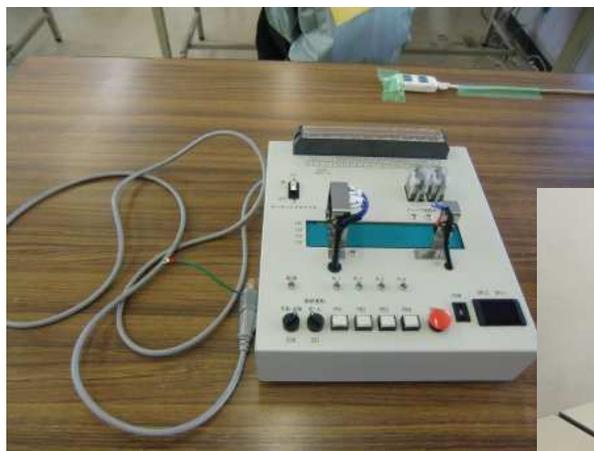
ドローン



ドローン操縦ライセンス

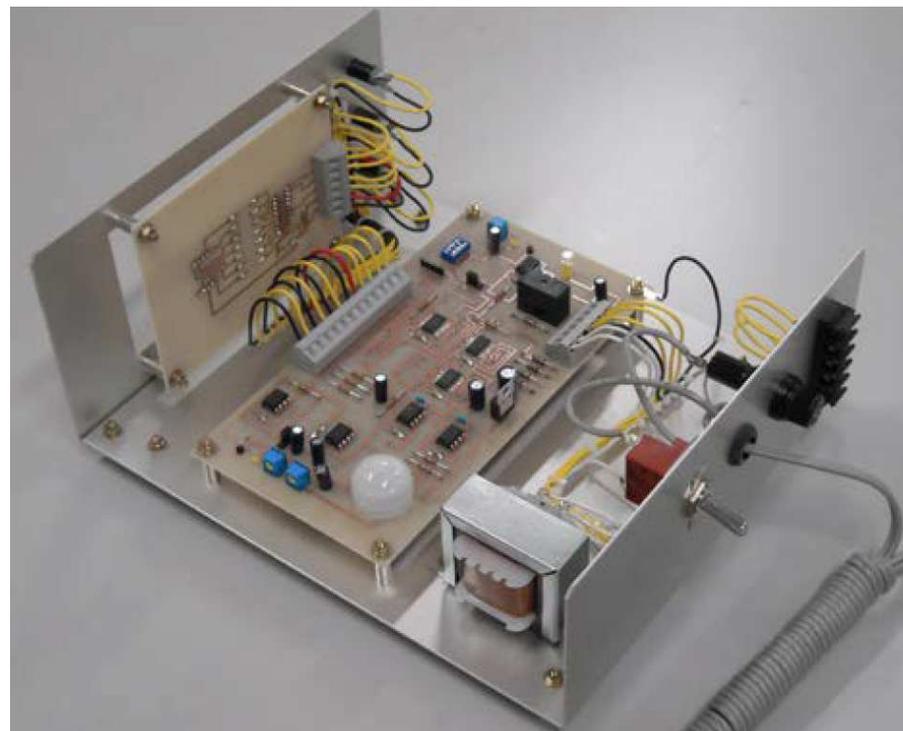
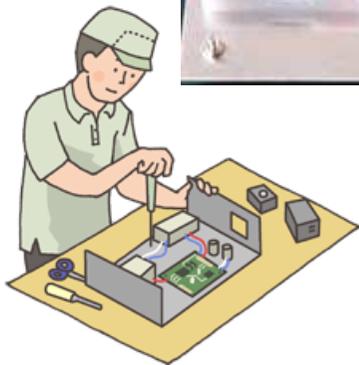
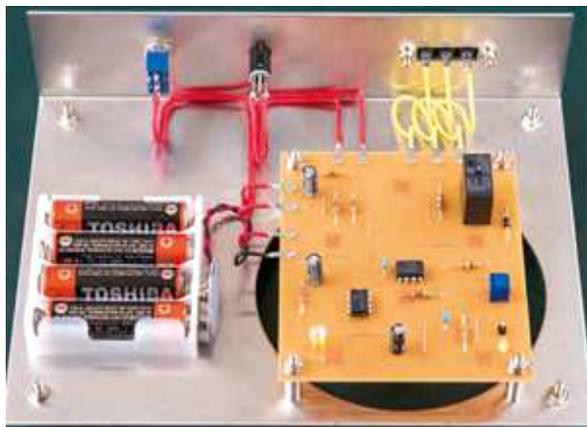


シーケンス制御技術



電子機器組立て(技能検定)

熟練技能者を「ものづくりマイスター」
の先生から実技指導を行ってもらう





アビオニクス（航空電子）実習



人間学

教育理念「**技術者たる前に良き人間たれ**」を十分理解し、規則正しい生活習慣を身につけルールを遵守する。
自分のキャリアデザイン実現のために必要な自己分析や企業研究等の方法、考え方等を講義、講演会、奉仕活動など通して学び、社会人として必要な基礎知識、ルール、マナーを身につける。
「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」の必要性を理解し、普段から心掛け実行する。

インターンシップ（40時数 5日間）

就業体験を通して学習の補完や職業選択のミスマッチを防止し、人間的な成長を促進させるためにインターンシップ研修を実施する。

>NEW> 航空ロボティクス科

人とロボットの共存する新時代のエンジニアをめざす

Aviation Robotics



Drone

Aviation

Mechatronics

さあ、

未来への扉を開けよう

ご清聴ありがとうございました